

【注意】この書面は、相手方から閲覧又は謄写(コピー)の申請があれば許可されることがあります。

事 情 説 明 書 (面会交流・申立人用)

この書面は、本件調停に関する事項について、事前に意見や事情等をお尋ねするものです。下記の事項に回答し、末尾に署名・押印の上、申立書と同時に提出してください。

①これまでの面会交流の実施状況	☐ 面会している → ☐ 月に 回程度 ☐ 年に 回程度 ☐ 不定期 ☐ 面会交流を□行っていたが中断した(→その理由を下記から選択してください) [複数回答可] ☐ 一度も行っていない (→その理由を下記から選択してください) [複数回答可] (理由) ☐ 子が会おうとしない ☐ 同居している親が会わせようとしな(又は、会わせるべきではないと考えている) ☐ 別居している親が会おうとしない (又は、会うことができない事情がある) ☐ 別居している親が子の居住先を知らない (又は、同居している親が知らせていない) ☐ その他 ()							
②今後の面会交流の意向	面会交流についてのあなたの考え、その理由、希望する回数(頻度)や時間、場所等							
③調停ではどんなことで対立すると思われますか。 [複数回答可]	☐ 面会交流を実施するかどうか ☐ 面会交流の回数 ☐ 面会交流の内容 ☐ その他 ()							
④当事者間で現在、お子さんの事柄等で連絡を取っていますか。	☐ よく連絡を取り合っている ☐ 必要な事柄だけは連絡を取り合っている ☐ 一切、連絡を取っていない。連絡先が分からない ☐ 申立人が連絡をしても、相手方が応答しない ☐ 相手方から連絡があるが、申立人が応答しない							
⑤同居家族 ※同居中の家族を記入してください。	申 立 人 (あなた)				相 手 方			
	氏 名	続柄	年齢	職業・学年等	氏 名	続柄	年齢	職業・学年等
		本人				本人		
⑥子の状況	(1) お子さんの健康状態はいかがですか。 ☐ 健康である ☐ 不安がある (→具体的に) (2) お子さんの精神状態(情緒不安、ストレス等)はいかがですか。 ☐ 特に問題なし ☐ 不安がある (→具体的に) (3) お子さんの学校(又は保育園等)での状況はいかがですか。 ☐ 特に問題なし ☐ 不登校(不登園)がある ☐ 学校(保育園等)生活に不安な点がある							
⑦監護状況	現在、お子さんの主たる監護者(身の回りの世話をしている人)はどなたですか。 (父、母とはお子さんを基準にします。) ☐ 父 ☐ 母 ☐ 父方祖父母 ☐ 母方祖父母 ☐ 施設 ☐ その他 ()							
⑧子への説明等	お子さんに、面会交流について話をしていますか。 ☐ 話をしている (お子さんの名前) 話をした人 ☐ 申立人 ☐ 相手方 ☐ 申立人及び相手方一緒に ☐ その他 () お子さんの反応 () ☐ 話をしていない (お子さんの名前) ☐ 申立人は、子が説明を受けているかどうか知らない							

記入者 氏名 印

【注意】この書面は、相手方から閲覧又は謄写(コピー)の申請があれば許可されることがあります。

【記載例】 事 情 説 明 書 (面会交流・申立人用)

この書面は、本件調停に関する事項について、事前に意見や事情等をお尋ねするものです。下記の事項に回答し、末尾に署名・押印の上、申立書と同時に提出してください。

①これまでの面会交流の実施状況	☐ 面会している → ☐ 月に 回程度 ☐ 年に 回程度 ☐ 不定期 ☐ 面会交流を■行っていたが中断した(→その理由を下記から選択してください) [複数回答可] ☐ 一度も行っていない (→その理由を下記から選択してください) [複数回答可] (理由) ☐ 子が会おうとしない ☒ 同居している親が会わせようとし(又は、会わせるべきではないと考えている) ☐ 別居している親が会おうとしない (又は、会うことができない事情がある) ☐ 別居している親が子の居住先を知らない (又は、同居している親が知らせていない) ☐ その他 ()							
②今後の面会交流の意向	面会交流についてのあなたの考え、その理由、希望する回数(頻度)や時間、場所等 最近会えていないので、ぜひ実施したい。1か月に1回程度で、2時間以上一緒に過ごしたい。場所などは、子どもの希望に任せたい。							
③調停ではどんなことで対立すると思われますか。 [複数回答可]	☒ 面会交流を実施するかどうか ☒ 面会交流の回数 ☐ 面会交流の内容 ☐ その他 ()							
④当事者間で現在、お子さんの事柄等で連絡を取っていますか。	☐ よく連絡を取り合っている ☒ 必要な事柄だけは連絡を取り合っている ☐ 一切、連絡を取っていない。連絡先が分からない ☐ 申立人が連絡をしても、相手方が応答しない ☐ 相手方から連絡があるが、申立人が応答しない							
⑤同居家族 ※同居中の家族を記入してください。	申 立 人 (あなた)				相 手 方			
	氏 名	続柄	年齢	職業・学年等	氏 名	続柄	年齢	職業・学年等
	甲野一郎	本人	38	会社員	乙山乙美	本人	37	看護師
	甲野太郎	父	60	嘱託社員	乙山いち子	長女	15	中学校3年
	甲野花子	母	57	無職	乙山ふたば	二女	6	小学校1年
					乙山一男	夫	不明	不明
⑥子の状況	(1) お子さんの健康状態はいかがですか。 ☐ 健康である ☒ 不安がある (→具体的に 二女がぜんそくで通院中) (2) お子さんの精神状態(情緒不安、ストレス等)はいかがですか。 ☐ 特に問題なし ☒ 不安がある (→具体的に 長女がイライラしがちだと聞いている。) (3) お子さんの学校(又は保育園等)での状況はいかがですか。 ☒ 特に問題なし ☐ 不登校(不登園)がある ☐ 学校(保育園等)生活に不安な点がある							
⑦監護状況	現在、お子さんの主たる監護者(身の回りの世話をしている人)はどなたですか。 (父、母とはお子さんを基準にします。) ☐ 父 ☒ 母 ☐ 父方祖父母 ☐ 母方祖父母 ☐ 施設 ☐ その他 ()							
⑧子への説明等	お子さんに、面会交流について話をしていますか。 ☒ 話をしている (お子さんの名前 長女・いち子) 話をした人 ☐ 申立人 ☒ 相手方 ☐ 申立人及び相手方一緒に ☐ その他 () お子さんの反応 (「黙って聞いていた。」と相手方から聞いている。) ☒ 話をしていない (お子さんの名前 二女・ふたば) ☐ 申立人は、子が説明を受けているかどうか知らない							

閲覧・コピー対象外

この書面は調停等の準備の参考にするものです。
相手にお見せすることはありません。

令和 年(家)第 号

進行連絡メモ (申立人用)

令和 年 月 日 申立人(氏名) _____

※ 該当する□にチェックして、所要事項を記載してください。

1 私の電話番号(平日午前9時から午後5時までに連絡のとれる番号)

優先順位 □1 □2 【携帯】 _____

優先順位 □1 □2 【□自宅 □勤務先】 _____

(□家庭裁判所と名乗って構わない □担当者の個人名でかけてほしい)

2 相手方に代理人弁護士がついていますか。

☐ ついていない、又は、わからない。

☐ ついている。(弁護士名 _____ 電話 _____)

3 家庭裁判所に配慮・注意を求めたいこと(ご希望に添えない場合もあります。)

(1) 調停日の希望 ※調停は平日の午前又は午後に行われます。

☐ 特になし

☐ 都合の悪い曜日・時間帯(曜日□午前・□午後、 曜日□午前・□午後)

☐ 最寄りの裁判所で電話会議等の方法により参加したい。

☐ その他(具体的に記載してください。)

.....
.....

(2) 相手方は調停時に暴力を振るうなど、次のような不穏な行動をとる恐れがある。

☐ 私を探したり、待ち伏せをしたりする。

☐ 私に対して暴力を振るう。

☐ 刃物など凶器となるようなものを携帯する。

☐ 他人に暴力を振るう(官公庁や他人の家で暴れたことがある。)

☐ その他(具体的に記載してください。)

.....
.....

(3) 体調に配慮してほしい(□私 □相手方)

☐ 妊娠中(現在 か月。出産予定日：令和 年 月 日)

☐ 現在治療中の病気がある(病名：)

☐ その他(具体的に記載してください。)

.....
.....

※ 該当する□に✓を入れ、所要事項を記載してください。

令和 年(家)第 号

送達場所の届出書

令和 年 月 日

氏名 _____ 印

1 私の送達場所（裁判所からの郵便物を受け取る場所）

(〒 -)

(様方)

この送達場所は

- ☐ 現住所・居所
- ☐ 勤務先の所在地（勤務先名 _____）
- ☐ その他（☐ 実家 ☐ _____） ➡ 送達受取人 _____

※「その他」のときは、必ず送達受取人（この場所で受取りができる人）を記入してください。

転居などで送達場所に変更があった場合は、必ず裁判所に届け出てください。
変更の届出がなければ、今回の届出場所に宛てて文書を発送します。

2 上記記載のうち、相手に知られることであなたやお子さんなどが社会生活を営むのに著しい支障が生じるおそれがある情報がありますか。

- ☐ ありません。（→記載終了です。）
- ☐ あります。（→下記の「非開示希望の申出書」を記載して、申出をしてください。）

非開示希望の申出書

この届出書に記載した内容のうち、マーカー等で色付けした部分については、下記の理由により、非開示を希望します。

【非開示を希望する理由】

☐ _____ 地方裁判所 _____ 支部で保護命令が発令されている。
(→次欄の事情の記載は不要)

☐ 次のような事情がある。（※ 以下に事情を具体的に記載してください。）

.....

.....

.....

.....

.....

.....

※ マイナンバーが書かれたものは裁判所で受け取れませんので、提出しないでください。

書類の提出に当たって

提出した書類は、円滑に手続を進めるために、相手にも開示されます。

非開示希望情報（例：住所）

提出したい書類に、相手に知られることで
あなたやお子さんなどが社会生活を営むのに著しい支障が生じるおそれがある情報
がある場合（単に、知られたくないというだけでは足りません。）

① 提出する書類に非開示希望情報は記載しないでください。

② 非開示希望情報やマイナンバーが書かれた書類を提出する必要があるときは、
その部分を黒塗りして、コピーしたものを提出してください。
※ コピーの元となった書類は提出しないでください。

③ ②の処理で対応できない場合に限り、
その書類に「非開示希望申出書」を付けて提出してください。
※ 書類ごとに非開示希望申出書が必要です。

非開示希望申出書を提出しても、裁判官の判断により相手に開示されることがあります。

非開示希望申出のほかに、「秘匿申立て」という手続があります。
別途手数料等が必要ですので、詳しくは書記官にお尋ねください。

書類提出の注意点

主張書面を提出するときの注意点

鉛筆書きでは提出できません！！

記載例

令和●年（家イ）第●●●号

令和●年●月●日

主 張 書 面

福岡家庭裁判所 宛

氏名

印

1 離婚について

.....
.....
.....
.....

2 子の親権について

.....
.....
.....

3 財産分与について

.....
.....
.....
.....

A 4 の用紙に記載してください。

裁判所提出分と相手への交付用（同じもの）を提出してください。

ここに主張（言い分・意見など）を記載してください。

相手に見られることで、あなたやお子さんなどが社会生活を営むのに著しい支障が生じるおそれがある情報は記載しないでください。

この部分は、としじろとして 3センチ程度 空けておいてください。

資料（証拠）を提出するときの注意点

- 主張の裏付けになる資料（証拠）は、原本は提出しないで、必ずコピーを提出してください。
- できるだけA4の用紙にコピーをとってください（余白が大きくてもかまいません。）。
- 裁判所提出分と相手への交付用（同じもの）を提出してください。

重要！

- 提出する書面は、相手に渡すことを前提に作成してください。
- 相手に見られることであなたやお子さんなどが社会生活を営むのに著しい支障が生じるおそれがある情報が記載されている場合、マイナンバーが記載されている場合は、ご自身で、該当部分を黒く塗りつぶした上で再度コピーするなどして、読めない状態にしてから提出してください。
- 婚姻費用や養育費の事件では、収入額は負担額をいくらにすべきかの根拠として必要な情報ですので非開示にすることはできません。

裏面もご覧ください

